

OKIU magazine

2017 winter

沖縄国際大学

学報

【第107号】



平和・共生 個性・創造 自立・発展



沖縄国際大学

INDEX

02 特集①

SNS使ってますか？
ー冲国大生の SNS 活用に関する実態調査ー

12 特集②

第45回
冲国大祭レポート

20 ニューストピックス

24 キャリア支援情報

- キャリア支援課
学生サポーターを活用しよう！
- 就活ってどうなの？
ー在学生が内定者に聞く！
キャリア座談会ー

32 クラブ・サークル紹介

38 インフォメーション

39 入試広報サポーター 募集のお知らせ

39 人事情報

40 大学行事案内 (2017年1月～6月)

表紙の学生紹介



中東芸能クラブ(ベリーダンスサークル) 所属
地域行政学科3年次

かかず
嘉数 るちや さん

模擬裁判などを通して法律について
学んでいます。また中東芸能クラブの
部長を務めており、楽しく充実した学生
生活を送っています！

関連ページ▶P.12「冲国大祭レポート」

SNS SOCIAL NETWORK WORK

使ってますか？

ー冲国大生の SNS 活用に関する実態調査ー

LINEやTwitter、FacebookなどSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)が近年、目覚ましく普及・発展しています。企業だけでなく、大学でもSNSの普及が進み、受験生・保護者にとっても「キャンパスライフ」がより身近に感じる場面が増えてきています。本学でも今年度よりLINEとInstagramを試験的に導入し、日頃のキャンパスライフや入試情報を発信しています。

しかしながら、SNSの普及で友人や家族との連絡手段や距離が縮まったととれる反面、事件事故に巻き込まれるケースも…。

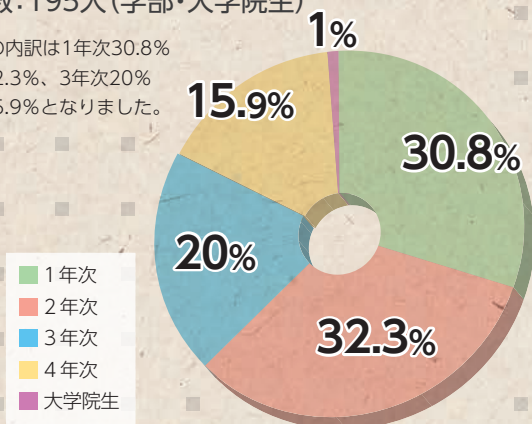
実際、冲国大生はSNSに対してどう感じ、活用しているのか？それを探るために「冲国大生のSNSに関するアンケート調査」を実施しました。

冲国大生の SNS に関するアンケート調査

実施期間:2016年11月2日～15日

回答数:195人(学部・大学院生)

回答者の内訳は1年次30.8%
2年次32.3%、3年次20%
4年次15.9%となりました。



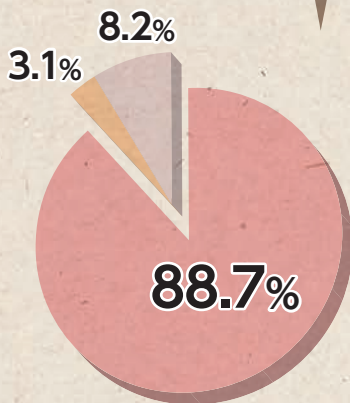


ほぼ9割がスマホでSNSを利用している

「普段インターネットを使用する媒体を教えてください」という質問に対しては、『主にスマートフォン』と回答した学生が 88.7%、『主にスマートフォン以外のタブレット端末』とした学生が 3.1%、『主に PC』と回答した学生は 8.2% となり、学生の「PC 離れ」が顕著に際立った内容となりました。PC を使うよりも気軽に持ち運びが出来るスマートフォンは今の学生にとっては切り離せないものなのかもしれません。

- 主にスマートフォン (iPhone 含む)
- 主にスマートフォン以外のタブレット端末 (iPad など)
- 主に PC (学内・自宅問わず)

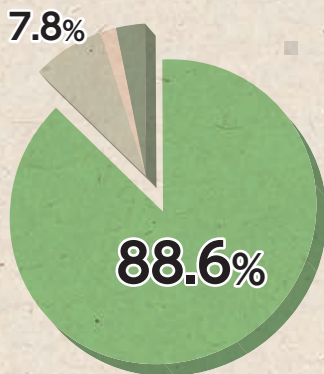
普段インターネットを使用する媒体を教えてください。



さらに、「SNS を利用する頻度」の質問に対しては、『ほぼ毎日 (88.6%)』『週に 3～5 日程度 (7.8%)』と、9 割以上の学生が SNS を日頃から利用していることがわかりました。

SNS の種類も 1 種類だけで無くそれぞれの特徴を活かして使い分けるなど、その使用・活用方法もさまざま。ではどのように活用されているのでしょうか。

- ほぼ毎日
- 週に 3～5 日程度
- ほとんど利用しない
- 週に 1～2 日程度



SNS を利用する頻度

利用するSNSは多種多様。 普段のキャンパスライフでの活用も

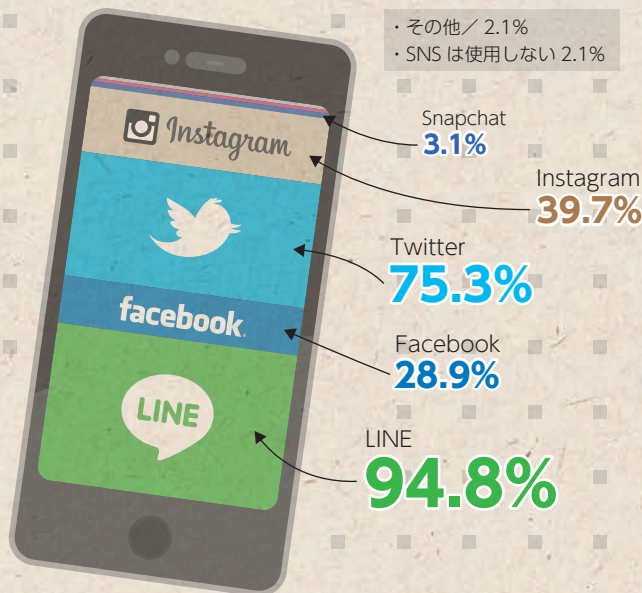
普段使用するSNSはLINEが94.8%と圧倒的に使用数が多い結果となりました。以下、Twitter (75.3%)、Instagram (39.7%)、Facebook (28.9%)と続きます。

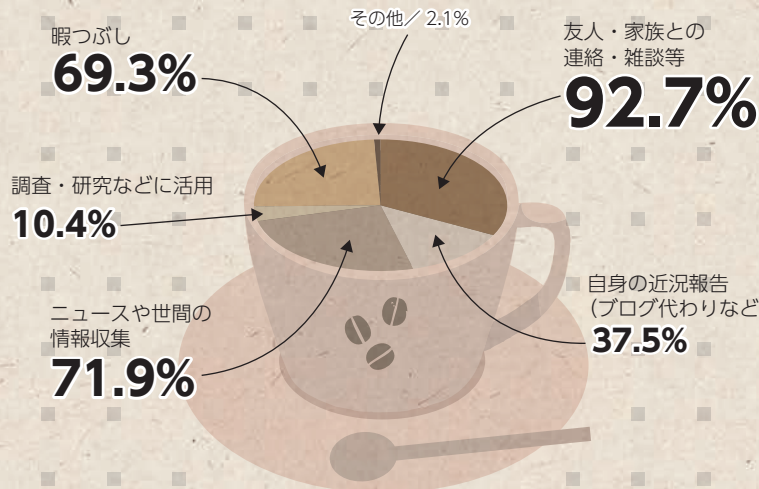
『SNSを使用する目的』の回答を見ますとLINEはその特徴から、日常の連絡手段として大いに活用されているようです。また、「ニュースや世間の情報収集」と答えた学生も71.9%にのぼり、TwitterやFacebookといったSNSが、情報収集の手段となっているようです。

また、講義での活用も「受講生同士での連絡を取り合う手段」として活用している学生が72.4%となり、普段からコミュニケーションツールとしての役割も。講義によりますが、「講義の課題などを先生とやりとりしている」学生も31.8%おり、よりSNSが身近な環境に併せて、大学教育・研究でもSNSは活用されつつあるようです。

普段使用する SNS を
教えてください

(複数回答可／194 件の回答)





SNSを利用する目的を
教えてください
(複数回答可／192件の回答)

現在 SNS を **大学生生活・講義** で活用していますか。
またはどのように活用していますか

(複数回答可／192件の回答)



講義のテーマとして SNS を活用して
地域貢献・研究などを実施している

5.2%

SNS はほとんど活用しない

18.8%

講義内容やゼミの風景などを
SNS を通じて情報収集している

26.6%

講義の課題や情報提供など、
先生とのやりとりで活用している

31.8%

受講生同士で連絡を
取り合う手段として活用している

72.4%

キャンパスライフだけでなく、 広がるSNSの活用方法

SNSを活用した取り組みは、普段の連絡手段や講義・研究での活用にとどまりません。“若もの目線”で情報を気軽に発信・受信出来ることから、学生の地域貢献等の活動でも活用されています。今回はその中で『浦添の魅力みつけ隊』として活動する経済学科の学生の活動の様子を紹介します。

『浦添の魅力みつけ隊』

『浦添の魅力みつけ隊』は、浦添市観光協会が主催する“若もの目線”で浦添の“隠れた”魅力や観光スポットを発見し、SNSを通して発信していくという企画です。県内の高校生・専門学生・大学生がそれぞれチームを結成、本学からは経済学科3年次の町田恵子さん（星槎国際高校出身）、仲程優紀さん（首里高校出身）、金城伊織さん（那覇西高校出身）、照屋貴華さん（知念高校出身）、金城美優さん（沖縄工業高校出身）らで結成した「チームうらたん」が参加しています。



「チームうらたん」の皆さんが
SNSを通して発信している浦添の魅力。
是非CHECKしてみてください！



twitter

https://twitter.com/mikke_ecookiu



Instagram

https://www.instagram.com/mikke_ecookiu/



まとめ記事

<http://www.urasonavi.jp/mikke/ecookiu/doc/>



参加した
きっかけは？

経済学部准教授の比嘉正茂先生から声をかけて頂きました。
これまで、何かを企画して発信するという経験がなく不安でしたが、社会に出る前に一度は経験した方が良いと思い、参加を決めました！



GOOD

実際、どのような
活動をしていますか？

浦添市の色々なスポットへ足を運び情報収集をしています！その過程を報告するものとして、ちょこちょこと SNS で発信をしたり、月に一回はまとめ記事を書いています♪

またこの活動には浦添市観光協会さんから予算を頂いているので、例えば「浦添市のカフェでスイーツをいただきました！」という記事を書いた場合、活動費として諸経費を負担して頂けるんです。いわばライターさんのような活動ですね！



活動してみてわかったことや
苦労したことはありますか？

【ネタ探しが大変！】

私たちのチームは浦添市出身者が 1 人も居ないので、まず浦添市のどこに目を付ければいいのか？何を取材すればいいのか？などのネタ探しが大変です。

【記事作成がむずかしい！】

私たちが体験した浦添市の魅力を、文字と写真だけで読んでいる方にわかりやすく表現しなければならないので、記事を書くときにはいつも苦労しています。

WOW

今回、SNS を活用しているということですが、
良い点や大変な点はありますか？

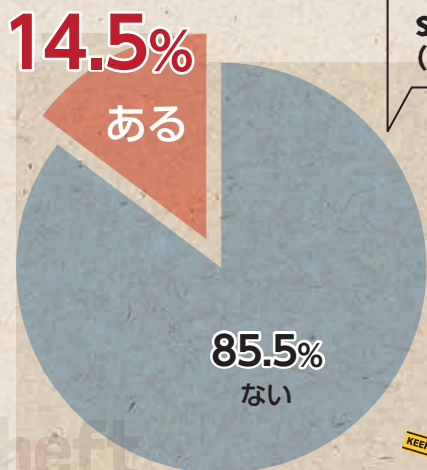
私たちの活動は来年 2 月に全チーム内から優秀賞が選抜されます。その指標となるものが SNS の閲覧数なのですが、なかなか数字が伸びないんです…

日頃のつづやきなどを気軽に投稿できることと、読んだ方から「いいね！」と評価されたことが目に見えてわかる点はとても嬉しいのですが、それをいかに拡散してもらえるか？という点が課題です。経済学の「インセンティブ」視点で仕組みを考え、良い結果を出せるよう頑張りたいですね！

GOOD

事件事故に巻き込まれる危険も。 高まる沖縄大生の情報への意識

SNSを活用する環境が増える中で、切っても切り離せないものが「情報倫理」と呼ばれる、インターネット上での倫理観や個人情報への意識。SNSが一因となる事件・事故も多くなり、知らない所で学生が被害者・加害者として巻き込まれる危険性も孕んでいます。



SNSを利用して、何か問題に巻き込まれたこと（そうになったこと）はありますか？

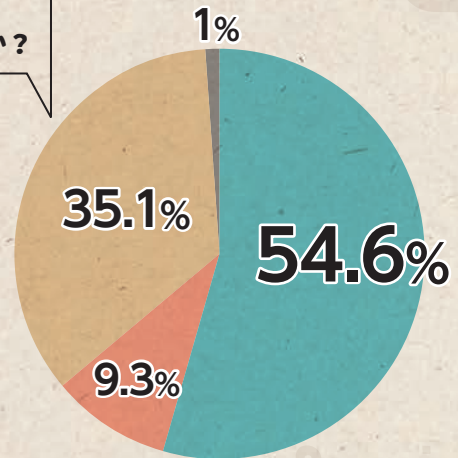


「SNSを利用して、何か問題に巻き込まれたこと（そうになったこと）はありますか？」との問の結果、『ない』と答えた学生が85.5%と圧倒的でしたが、『ある』と答えた学生も14.5%と、沖縄大生にもSNSでトラブルに遭遇してしまったケースがあるようです。

一方で、「SNSを利用する際に、何かしら注意して使用しているか」との問に対する回答は、『個人情報や写真の使用・その他起こりうる問題を想定して利用している』とした学生が54.6%と半数以上の学生がSNSの利便性が“危険性”も持っていることを認識している結果となりました。『なんとなく注意している(35.1%)』と併せると9割の学生は何かしらの対策・注意を払っているようです。

SNSを利用する際に、
何かしら注意して使用しているか？

- 個人情報や写真の使用(肖像権)、その他起こりうる問題を想定している
- 特に注意していない
- なんとなく気にかけている
- その他



『その他(1%)』と回答した中にも以下の回答が寄せられ、危険性を認識している結果となりました

- 本来に必要な連絡以外はSNSを使用しないようにしている。(SNSを用いた雑談や議論は喧嘩の元となり、口頭で行なった方が効率的かつ穏やかに行なえるため。)
- 誰が見ているか分からないので、自分の情報発信はあまりせず、友達や芸能人などのものを見るだけにしている。



偏った情報に踊らされない正しい知識を身につけよう — アンケート調査結果をうけて

安里 肇

近年、簡単に個人で各種情報発信できるようになり利用者側がコンテンツを作り上げる CGM (Consumer Generated Media) が浸透してきた (ブログ、アマゾンのユーザーレビュー、クックパッド等)。このことにより、大手メディア中心だったマーケティング戦略も SNS など個人中心の発信メディアを無視することはできなくなってきている。世論もインターネットメディアで形成可能?! となり、ステルスマーケティングによる情報操作、ポピュリズム、ネトウヨの台頭など問題点も顕著になってきている。

当初、ブログや mixi、facebook などを中心に SNS は爆発的に普及し、ユーザー数を増やしてきたが、若年層を中心に LINE、Twitter、Instagram など、短いフレーズや写真・位置情報などを瞬時に、かつ手間をかけずに投稿できるサービスにシフトしてきている。これは本学の調査結果を見ても明らかである。Facebook の利用者は比較的高い年齢層が占めているという結果も出ている。

今年の米国大統領選挙は既存メディア対 SNS の代理戦争の様相を呈し、意識的に既存メディアを攻撃し、SNS を意図的に炎上させることにより注目を浴びる戦略を取ったトランプ陣営が大手メディアの圧倒的不利との下馬評を覆し勝利した。インターネット上で莫大な政治資金を集め圧勝したオバマ現大統領、その後、SNS を重要な連絡ツールとして無血クーデターを成功させたアラブの春、そして今回のトランプ候補の SNS 戦略と



時代の変革時にはインターネットによるパラダイムシフトが大きな影響を与えている。

一方、生活に欠くことのできないツールとなったSNSの弊害としては、1日中SNSを利用するなどの依存性問題や、いじめ、リベンジポルノ、匿名性を利用した違法取引、ネズミ講・マルチ商法などの詐欺行為、悪意を持った情報操作による偽情報の拡散など数限りがない。SNS利用者は安易な個人情報・位置情報の公開、ずさんなアカウント管理など、情報セキュリティに関する基本的な知識欠如が多く見られる。善意の者だけではないインターネット利用者に対して十二分に注意する必要があり、モラル教育や情報セキュリティ教育、リスク管理などの重要性がさらにクローズアップされてくるだろう。テレビ新聞雑誌を見ない世代をターゲットにし、SNSを用いた様々なマーケティング手法や犯罪の危険性が増加する中、今後は偏った情報に踊らされない正しい知識、得られる情報の取捨選択や正誤判断できる能力が必要になってくると考えられる。



安里 肇(あさと はじめ)
沖縄国際大学 学生部長
産業情報学部 教授
専門：情報工学・経営情報・教育工学

SNSを有効に活用するために

今回のアンケートは、回答数・日程が充分ではない可能性もあるため、より明らかにするためにはさらなる調査が必要になるでしょう。

しかし、今回の調査に関しては沖縄大生の SNS 活用の実態をある程度明らかにできたと同時に、それが引き起こす危険性について、学生自身の理解が少なからず浸透してきている結果となりました。

それに伴う危険性を理解・注意すれば、講義や研究・学生の自主的な活動において、SNS は有効的に活用できる可能性を秘めています。

一方で「SNS を利用する際に注意していること」のアンケートに『とくに注意していない』と答えた学生も 9.3%と理解のさらなる広がりが大切です。

沖縄国際大学は、学生がより良いキャンパスライフを送れるよう、学部学科教育だけでなく、情報教育にも力を入れ学生をサポートしていきます。

第45回 沖縄大祭レポート

Gutta arcus～今を輝け～

2016年11月26日と27日の2日間にわたり、今年も沖縄大祭が開催されました！沖縄大祭は活動的なイメージのある沖縄大生を象徴するようなイベントです。学生が実行委員を組織して、学生が主体となって毎年開催しています。今年度のテーマは「Gutta arcus～今を輝け～」(ラテン語で虹の雫)です。学生生活という貴重な時間の中で沖縄大祭が自分自身を輝かせる場になって欲しいという想いをテーマに込めたそうです。今年は新3号館の完成に伴い、広々とした中庭が解放されたため、これまでよりも一体感のある大学祭となりました。



11月25日には前夜祭として3号館の学生広場で出演団体によるパフォーマンスも行われました。



RUN 伴参加者で記念写真



沖縄大祭では福祉活動にも力を入れ、福祉施設と連携した出店やサポートを行っています。今回はそれら取組に加え、新たな試みとして全国で広まっている「RUN 伴（ランとも）」に賛同し、宜野湾地区のゴール地点となりました。「RUN 伴」とは、認知症の人や家族、支援者、一般の人々が少しずつリレーをしながら1つのタスキをつなぎゴールを目指すイベントです。今年、沖縄初上陸のイベントで、北海道の北見市をスタートしたタスキが沖縄まで渡ってきました！

北海道北見市

RUN TOMO-RROW 2016

◀ HOKKAIDO to OKINAWA ▶
～6500km～

RUN 伴（ランとも）とは？

認知症の人と伴に生きる社会を目指し、認知症の人、家族、支援者、一般市民が協力しあい、1つのタスキをつなぎながら、ゴールを目指すイベントです。

<http://runtomo.jimdo.com/>

沖縄県宜野湾市

鼓舞楽団 浦風など本学芸能サークルがリレー参加者の労をねぎらうパフォーマンスを披露しました。

第45回
沖縄大祭
レポート



**屋外
出展**



屋外ではゼミやサークルなど
様々な団体が模擬店を出店
して賑わいました。



FYG (おかし)



社文ガールズ 2nd (照り焼きチキン丼)



大城ゼミ (たこせん)



ガロウ (アイスクリーム)



清村ゼミの愉快的仲間たち (だんご)



「人間課題研究(芸術学ゼミ)」の出店ブースでは、「2017AMORE―拙者の推しでござる。―」と題したゼミ生の企画・撮影によるカレンダーを販売するなど、各自工夫を凝らした出店企画となりました。



Shemales



また、エントリー 12 団体の中から 1 番美味しいメニューを決める B-1 グランプリも開催されました。今年は団体名「Shemales」によるワッフルがグランプリに選ばれ、見事賞金を手にしました！



屋内 出展

屋内出店では展示や体験ブースなど屋外出店とはひと味違った雰囲気が楽しめる空間となりました。



カフェこころ



古着屋みねい

展示

写真部では部員たちが日頃撮りためた作品の展示のみならず、企画展としてインスタントカメラのみで撮影した写真なども並び、多くの人が足を止めて見入っていました。



考古学研究室



写真部



書道部では部員による作品の展示のみならず、一般参加者の書道体験コーナーを設けました。子どもから大人まで様々な書がならびました。



書道部



第45回
沖国大祭
レポート

サブ ステージ

サブステージは構内中心部の
中庭に面していることもあり、
様々な方が足を止めてプログ
ラムを楽しみました。



TAS (バンド演奏)



琉球芸能文学研究会



メディアランナー



沖縄科学 AV センター様の提供により巨大ビジョン
を搭載したメディアランナーが学内に登場しました。
サブステージやメインステージの様子が映し出され
ました。

また、サブステージでは Ms.Mr. コンテストの結果発表が行われ、グランプリには宮城真紀さん（社会文化学科 3 年次）と吉里隼人さん（法律学科 3 年次）が選ばれ、準グランプリには島田七海さん（企業システム学科 2 年次）と山城達己さん（経済学科 4 年次）が選ばれました。美男美女揃い踏みということで沖国大祭の中でも華やかなプログラムとなりました。



メイン ステージ



吹奏楽部

両日ともにメインステージのトップバッターを務めた吹奏楽部は、素敵な演奏で幕開けを飾りました。



中東芸能クラブ

華やかな衣装と妖艶なダンスでファンも多い中東芸能クラブのベリーダンス。今年は新曲にも挑戦しました。



第45回 沖国大祭 レポート

両日ともにフィナーレに登場したエイサーサークルの琉球風車。2日目が生憎の天気で、急遽、サブステージからメインステージでの変更となりましたが、様々なイベントを経験してきた勝負強さで大トリを務めました。



今回の沖国大祭では平井太、いーどうし、2☆STAR、SOAK、Rude-α、R' kuma、竜馬 & Yutaka をスペシャルゲストに迎え、サブステージやメインステージで様々なライブ演奏が行われました。また、日頃、練習に勤しむ芸能サークル等に所属する学生にとっては、大舞台で輝く場となったことでしょう。

第45回 沖国大祭のお礼とお詫び

去る11月26日(土)、27日(日)に行われました「第45回 沖国大祭」に多くの皆様にご来場いただきまして誠にありがとうございます。

例年以上に規模の大きな学祭を目指して様々な取り組みを行い、無事に2日間の全日程を終了することができました。「Gutta arcus ～今を輝け～」のテーマの下、学祭に関わる一人一人が輝いていたことかと思えます。学祭準備期間から当日に向け、協力して支えてくれた周りの方々の優しさや心強さを改めて実感しました。

沖国大祭の開催にあたり、ご協力いただきました関係者の皆様、地域住民の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、沖国大祭の開催に伴い、大学周辺の混雑や騒音により地域住民の方々に多大なるご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今回、ご指摘いただきました点につきましては、次年度の反省点として実行委員一同、改善に努めて参りますので、今後とも変わらぬご厚情とご厚誼を賜りますようお願い申し上げ、書面をもってお礼の挨拶とさせていただきます。

2016年11月30日

沖縄国際大学学祭実行委員会
実行委員長 山城 裕太郎



うまんちゅ定例講座 「しまくとうばルネサンス」を開催

6月11日

毎年恒例のうまんちゅ定例講座（公開講座）を6月11日～10月22日（計13回）にわたり開講しました。今年は「しまくとうばルネサンス」と題し、様々な観点から琉球における言語復興運動に関する連続講座を行いました。



大城保前学長より寄付金の贈呈

6月27日

大城保前学長より200万円のご寄付がありました。大城前学長は2012年4月～2016年3月までの4年間、理事長・学長として本学の発展にご尽力頂きました。頂いた寄付金は奨学金資金として学生の修学支援に活用される予定です。



韓国の大学生と合同授業を開催

6月28日

韓国から三育大学の日本語文学科学生22名が本学を訪問し、本学の学生と国際交流学習を行いました。三育大学の学生が伝統踊りであるプチェチュム（扇の踊り）を披露するなど賑やかなムードで交流を深めました。



2016年度オープンキャンパスを開催

7月3日

7月3日、7月17日、10月16日の3回にわたりオープンキャンパスを開催しました。学科紹介や体験講座、各種相談コーナーなどを設け、例年以上に多くの高校生や保護者の皆さんにご来場いただきました。



前列左：砂川徹夫 先生、前列右：大城保 先生

名誉教授称号授与式が行われました

7月29日

長きにわたり本学の発展へ貢献された大城保 先生（前 学長／前 経済学部教授）、砂川徹夫 先生（前 産業情報学部教授）、富川盛武 先生（元 学長／前 産業情報学部教授）、梅井道生 先生（前 経済学部教授）へ名誉教授称号が授与されました。



「普天間基地の閉鎖を求め、平和の尊さを語り継ぐ集い」を開催

8月13日

2004年8月13日の米軍ヘリ墜落事件から12年目を迎え「普天間基地の閉鎖を求め、平和の尊さを語りつく集い」が本学バケットパークで開催されました。前津学長による普天間飛行場の閉鎖・撤去を求める旨の声明が発表された後、学生を代表して城間愛里さんと名嘉一心さんの意見発表も行われました。また、図書館4階AVホールでは、昨年に引き続き米軍ヘリ墜落事件などを題材にした朗読劇も開催されました。



本年度より夏期集中型寄付講座「グローバル・キャリア」が開講

8月18日

本年度より夏期集中型寄付講座「グローバル・キャリア」が開講されました(8月18日～20日)。(株)沖縄ヒューマンキャピタルによる人的ネットワークで構成された講師陣による貴重な講義が提供されました。



【経環研】夏期集中型寄付講座「ワーカーズ・コープ論」が開講

8月22日

沖縄経済環境研究所では本年度より一般社団法人協同総合研究所による寄付講座「ワーカーズ・コープ論」を開講しました(8月22日～26日)。「ワーカーズ・コープ(労働者協同組合)」について受講生は学びを深めました。



卓球部が第67回全九州学生秋季卓球選手権大会で優勝

9月1日

8月30日～9月1日に粕屋町総合体育館で開催された「第67回全九州学生秋季卓球選手権大会」において本学女子卓球部が団体の部で優勝を成し遂げました。個人賞でもシングルスで狩俣道世さんが優勝を果たしました。

寄付講座

「ハイブリッド型人材育成講座」が開講

9月23日

産業情報学部は2016年度後期より(株)レキサス提供による「ハイブリッド型人材育成講座」を開講します。IT技術だけでなくデザインやプレゼンテーション等にも興味を持ってもらい文理融合型の人材を育成する講義です。



寄付講座「沖縄におけるIT企業の戦略と市場動向」が開講

9月28日

産業情報学部では、「アイウェアコンサルティング株式会社」と「株式会社AJIMA」の提供による寄付講座を開講しました。IT市場について、トッププレイヤーを招聘し、企業の戦略と最先端のテクノロジーを学習します。

寄付講座「沖縄IT新ビジネス講座」が開講

9月29日

産業情報学部は2016年度後期よりAGIS(沖縄新ITビジネス創出促進協議会)提供の「沖縄新ITビジネス講座」を開講しております。ITビジネス業界で活躍する講師陣による講義を通して、実践的な人材育成プログラムを行います。



特待奨学生証書交付式を行いました

10月7日

各学部会議室にて特待奨学生証書交付式を行いました。本学特待奨学生は「学業・人物ともに優秀で、他の模範となる学生」という基準で選考され、今回、交付対象となった30名には、授業料・施設設備資金に相当する額が給付されます。今回の対象者の中には3年連続や2年連続で選出された学生もあり、交付式では各学部長からその優秀な成績と真面目な勤勉ぶりに対する賛辞が述べられました。



2016年度秋季卒業式を挙行了しました

10月7日

秋季卒業式を挙行了しました。各学部長・大学院研究科長による卒業・修了申告のあと、前津榮健学長による卒業・修了認定が行われました。学部・大学院合わせて24名が目標や夢に向かって新たな一歩を踏み出しました。



『前津榮健氏沖縄国際大学学長就任祝賀・ 激励会実行委員会』よりご寄付を頂きました

10月15日

前津学長が構想している離島出身者の学費等の負担軽減策に賛同し、『前津榮健氏沖縄国際大学学長就任祝賀・激励会実行委員会』よりご寄付を頂きました。今後、離島出身学生の支援に活用される予定です。



「全国大学サイト・ユーザビリティ調査 2016-2017」で私立大学総合2位を獲得

10月28日

サイトのユーザビリティ（使い勝手）を審査する「全国大学サイト・ユーザビリティ調査 2016-2017」において、本学Webサイトが私立大学総合スコアで2位、また全大学総合スコアでは7位の評価を受けました。



第4回韓国語合宿セミナーを開催

11月5日

グローバル教育支援センター主催「第4回韓国語合宿セミナー」が行われました。学生や教員など計35名が韓国語のみでグループ学習や語学ゲーム、料理体験などを行い、韓国語漬けの1泊2日を過ごしました。



総領事館主催の 第45代アメリカ大統領選挙イベントに参加

11月9日

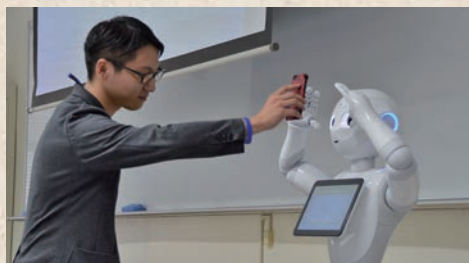
在沖米国総領事館主催によるアメリカ大統領選挙に関する模擬投票や開票生中継のイベントに人間文化課題研究(芸術学ゼミ)の学生たちが参加しました。今後の日本との関係や沖縄への影響を考える貴重な機会になりました。



軟式野球部が第33回 西日本大学軟式野球選手権大会で準優勝

11月10日

11月3日～10日に兵庫県で開催された「第33回西日本大学軟式野球選手権大会」において本学軟式野球部が準優勝しました。また部員の大城裕樹さんが優秀選手賞を受賞しました。



ペッパーくんがやってきた！ 卒業生によるキャリア講話を行いました

11月17日

(株)TAPさんへ入社した産業情報学科経営情報ゼミ(安里研究室)のOBがペッパー君を引き連れて講演会を開催しました。人工知能やロボットプログラミングなど、この分野の将来性や楽しさを体感することができました。



第2回大学軟式野球国際親善大会・ 日本代表に本学学生が選出

12月5日

12月5日～12日に Guam で開催される第2回大学軟式野球国際親善大会に参加する日本代表として本学軟式野球部から金城滉市さん、瀧裕太さん、大城裕樹さんの3名が選出されました。3名は代表メンバーの一員として親善大会に臨みます。



琉球芸能文学研究会主催公演 「双葉踊り」が開催

12月24日

沖縄県男女共同参画センターにいるで本学の琉球芸能サークル「琉球芸能文学研究会」の主催公演「双葉踊り」が開催されました。歴史ある公演というプレッシャーの中、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、様々な演目で観客を魅了しました。琉球芸能文学研究会の今後の活躍もご期待下さい。

キャリア支援課には、内定をもらった4年生が「学生サポーター」として
平日の14時～18時の間常駐しています！

学生サポーターを 活用しよう！



学生サポーターとは

就職活動を始めて内定を得るまでの経験を基に、就職活動についてのアドバイスやキャリア支援課とともに就職に関わるイベント・セミナーを実施している学生達です。

就職活動を始めた3年生だけではなく、これから就職活動について考える1・2年生にもたになる話や「就職活動のいろは」が聞けるはず！

気軽にキャリア支援課を活用して、自分の思い描くキャリアにつなげよう！



僕たちの活動経験を
活かして下さい



就活ってどうなの？

—在学生在内定者に聞く！キャリア座談会 

就職活動は多くの学生の皆さんが通る道です。「就職活動って何から取り組んでいけば良いの？」これからキャリアについて考えていく1・2年生は疑問に感じることも多いかもしれません。そんな疑問を、日頃から学生サポーター（以下「学サポ」と表記）として、後輩の就職活動を支援する先輩達にぶつけてみました！



（左から：神山朗（キャリア支援課職員）、仲栄真和輝（学サポ）、金城大介（学サポ）、石川朱音（経済学科1年次）、儀間美紀（学サポ）、宜野座嗣善（経済学科2年次）

■ 普段の学生生活にヒント！— 学生生活が就職活動につながる

— 内定もらった学サポの皆は、1・2年の時はどんな学生生活を送っていた？

仲栄真
[学サポ] 専門的な勉強だけに打ち込むのではなく、皆と同じようにアルバイトと部活を両立させながら、自分がやりたいことは全部やりました。（部活の）バレーボールを9年間続けていて、その合間に、たまたま英語の先生とも仲良くなって英語のボランティアにも参加したり…。全然喋れないけど（笑）。
年下・同級生・年上…幅広い世代の方々と接する機会があったので、他の人よりはコミュニケーションを取ってきたと思っています。そういう部分は就職活動中も面接などに活かせた！と感じています。

—（こういう経験をしておこうと）意識してやっていたの？

仲栄真
[学サポ] 意識的ではなく、自分の性格ですね。やりたいことは全部やる、やりたくないことはあまりやらない（苦笑）。やりたくないことがあるのは、人間（の性格）として当然だと思っているので、自分の場合はその考えが良い方向に働いたのかなと思います。その中でも、きちんと自分の興味があることをしっかり続けてきたからこそ、学生生活も就職活動も両立してやり遂げられたと感じています。

——やりたいことにきちんと注力して、その経験も就職活動にしっかり繋がっていたんだね。

金城君はどう？

金城
[学サポ]

1・2年の頃は教師を目指していたので、(普段の生活は) 教職・アルバイト・サークルって感じの普通の大学生でした。ただ、学生生活と教職課程との両立が難しく、1～6限まで講義が全て入っている日というもありました。1年の頃は教職がメインでしたが、2年の後期で履修を諦めてしまって…。 “3年からどうしよう” と焦っていました。英米言語文化学科の周りの人は、“留学したい” や “英語を使った仕事をしたい” といった目標を持っていて…。自分は「英語」の先生と言うより、「先生」になりたいという気持ちが強くて、実は英語にあまり執着がなかったんです。そこで、どうしようか(一般企業が公務員か)と考えた時に、「安定」というイメージがある公務員かなってなんとなく思っていました。そんな時に学内のインターンシップ派遣先に市役所があり、2週間のインターンシップに参加しました。その後に個人で一般企業のインターンシップにも参加して、自分の中で様々な比較を行い、最終的に一般企業に進もうと決意しました。(その時は) 医療業界への就職を目指していた訳ではなかったんですが、色々な業界を見てみたいなって。そこからはひたすら企業研究をしました。就職活動が始まるまでに準備しておこう！と考えはじめた時期でもあります。



金城 大介 [きんじょう だいすけ]

総合文化学部英米言語文化学科 4 年次
コザ高校出身
株式会社 沖縄メディアコ内定

——そういう(切り替えて頑張る)学生さんもたくさんいるよね。

儀間さんは何か頑張ってきたことあるかな？

儀間
[学サポ]

経済学科の先輩方は金融業界を志望する人が多くて、自分は高校から簿記の勉強もやっていたのですが、高校では全然資格が取れず…。じゃあ大学で取ろう！と思って。大学 2 年の時から資格取得に力を入れました。周りに負けたくなくて、誰よりも勉強すると決意して、日商簿記などを取得することができました。そのようなこともあって、インターンシップで派遣先を選ぶ際、金融業界に行こうと思っていたのですが、考えてみると、(金融に関する事を)専門的に学んでいる人には到底かなわないと思ったんです。それでとりあえず(当時) あまり興味のなかった医療業界を選んだんですね。そこで経験してみて、仕事内容が自分にすごく合っているなって。アルバイトで接客業務も経験していたので…。それから、県外も視野に入れてみようと考え、県外インターンシップにも参加しました。それでも事前研修などで(性格的に) 全然人前で話さなくて…このままだったら就職活動自体上手くないと考えて、県外で経験した事を踏まえながら、就職活動をこなしていきました。今こうして振り返ると 3 年次からスイッチが入った感じですね。

——皆それぞれ考えながら 1・2 年生を過ごしてきたんだね。

1・2 年生の 2 人は学サボの話を聞いて、感じたことはある？

宜野座 [2年次] 1年の時は関心が低かったのですが、友達とも最近就職活動についてよく話をするようになりました。特にインターンシップについてなんですが、講義の前に(インターンシップの事を)説明する先輩達が来たりして、「(経験すると)そんなに意識が変わるんだ〜」って。3年になったら、インターンシップに行ってみたって話しています。また最近、合同ゼミでも企業の方の話を聞く機会があったんですが、企業毎にそれぞれの考え方があると感じました。そのような経験も含めて、さらにインターンシップを通じて「企業の方にお話を聞いてみたい。」「そのような考えがもっと分かる様になりたい。」と思っています。

宜野座 嗣善 [ぎのざ つぐよし]

経済学部経済学科 2年次
糸満高校出身
現在は、大学の講義やテスト等、
学生生活を一生懸命に過ごす。
3年次に向けて、自身の経験を基に
キャリアについて考えていきたい。



石川 [1年次] 自分は今そういった情報を頑張って収集しています。インターンシップにも参加したいし、様々な企業・団体や多くの人と交流したいと思っていて…。そういった部分でインターンシップを含めた就職活動に興味がありますね。

— 石川さんの活動を具体的に聞いても良い？

石川 [1年次] 最近では、県外の修学旅行生に対して、沖縄の大学生が伝えるという平和学習の活動に参加しました。そのような交流の場に参加すると、「月1回、海外に行ってます！」みたいな色々な方がいて…。私と同世代なのに、様々な活動をしている人がいて刺激を受けます。そういう関わりが自分の将来に繋がったと思っています。

■就職活動はいつ始める？— だいたいの学生が3年生から将来について意識し始める

— 学サポの皆は様々な経験があって、それぞれの就職活動に繋がっていると思うんだけど、就職活動はいつ頃から始めたかな？

仲栄真 [学サポ] 自分は「やろう！」って思っただけでできるほど意思が強くて…無理矢理に環境を作りました。まず筆記試験対策を3年の2月から1ヶ月、アルバイトのシフトを減らしていただいて、その時間で少しずつ触れていった感じです。SPI(※)を全体的に通す感じで取り組んでいました。

※SPI：多くの企業が筆記試験として取り入れている試験方式。リクルート社が提供している、いわゆる「適性検査」

仲栄真 和輝 [なかえま かずき]

産業情報学部企業システム学科 4年次
具志川高校出身
オリオンビール株式会社 内定

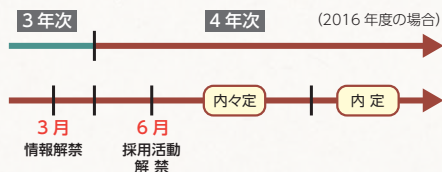


——金城君はインターンシップの後、
企業研究を徹底的に…という話だったけど、
具体的にはどんな事をしたの？

金城
[学サポ]

就職活動の解禁(※)が3月なのですが、解禁までは出来る限りの企業研究を行っていました。キャリア支援課にある資料(企業ファイル)を見たり、学サポの先輩に相談して情報を集めて…。(解禁した)3月からは、自分の視野を広げるために合同企業説明会に参加して、50社くらいは聞いたと思います。解禁後の企業研究の6割くらいは合同企業説明会。そこから単独の説明会に行ったりしました。その方がより詳しく聞けます。(合同企業説明会は)「情報集めの為の情報集め」みたいな感じで。

※学生の採用について大学の教育研究を確保するために経団連が企業と結ぶ紳士協定。解禁時期は年度によって異なる。



——インターンシップが終わって、解禁まではキャリア支援課を活用して、
解禁の後には合同企業説明会、またさらに単独の説明会に参加して…。
ちゃんと足で稼いでいたんだね。儀間さんは？

儀間
[学サポ]

私も合同企業説明会に参加していました。インターンシップだけでは顔を覚えてもらえないので。3月には県外の合説にも参加。午前中は(興味のあった)病院の説明会に、午後から600社以上集まる規模の合同説明会にという形で。午後の合同説明会では午前中に参加した病院の説明ブースにも参加しました。県外は電車移動も含めて結構な距離があり、移動がとても大変でした。自分でも本当に頑張ったと思います。



儀間 美紀 [ぎま みき]

経済学部経済学科 4年次
那覇商業高校出身
IMS グループ(板橋中央総合病院グループ) 内定

——仲栄真君はSPI試験対策から始めたって事だったけど、他に収集した情報などはあった？

仲栄真
[学サポ]

SPIの勉強をしている時は、特段情報収集は行っていなかったんですが、(解禁の)3月には、自分も合同企業説明会に行きました。スーパーでアルバイトをしていたこともあり、最初は小売業に興味があったんですけど、合説では視野を広く持って、少しでも“興味がある”と思った企業の説明ブースには足を運んでいました。リクナビ・マイナビ等が開催する大規模なものから小規模なものまで…。企業研究って言うより業界研究みたいな感じですかね。

—様々な業界の情報を自らの足で集めて、しかもその軸は
“自分が少しでも興味あるもの”ってことで進めていたんだね。

仲栄真 [学サポ] そうですね。また、自分の個人的な考えなのですが「有名な企業の情報はインターネットなどでも集めることができる。」と考えていたので、あえて情報が少ない企業の説明ブースにも積極的に足を運んで、情報を集めていました。

■企業選びのコツー自分の中でしっかり軸を持つ事で、ミスマッチを防ぐ

—様々な企業を見て、最終的に絞り込んでいく必要があると思うんだけど、
それぞれ企業を選ぶ軸ってあった？

儀 間 [学サポ] 一番の軸は「自分の本当にやりたい仕事」。待遇・福利厚生面も確認する必要があると思いますが、様々な職種の人と関われる仕事でした。内定を頂いた病院は事務職ですが、病院には医師だけでなく、技師など色々な職種の方がいて、たくさんの患者様もいらっしゃる…。そういった多くの人と関われる仕事って事で最終的に病院に決めました。

金 城 [学サポ] 自分は3年になるまでやりたい事が全然見つからず、焦って企業研究に取り掛かりました。解禁前は少しでもやってみたいと思う仕事は、企業のパンフレットやホームページを見て調べていました。その後、合説に行くようになって、やりたい仕事はもちろんですが、「働いている人の気持ち」や「会社の風土」を聞いてみて、自分の中で「この仕事に携わりたい。と感じるかどうか」を自分の軸に据えるようになりました。採用試験を受けた6社全てが“自分がそういう社員になりたい”、“この会社で働きたい”と感じた企業です。

仲栄真 [学サポ] 自分は求人票で賞与などの待遇面を見ていました。奨学金の返済を早く終わらせたくて、それを返すために…。それを一つの軸として、本当は「人と関わる仕事」がしたかったんです。意識はしてなかったのですが、最初は大手企業への就職を目指していたと思います。最も就職したい企業の選考が(他より)遅めだったので、それに向けて力を付けるという意味で就職活動を進めていました。

—(1・2年生の)二人は先輩の話聞いて、自分の軸や就職したい企業は見つかりそう？

宜野座 [2年次] 自分の軸はまだブレているというか…アルバイトの経験から、飲食業界への思いもあります。少しずつ絞って、インターンシップなども通じて決めていきたいと思います。

—もちろん明確な目的を持って入学する学生さんもあるし、金城君みたいに教職をやっている
3年の時点で、自分の軸を見つけて一般企業に切り替えている学生さんもあるからね。
石川さんはどう？目的を持たないといけないという焦りとかあった？

石 川 [1年次] ありました。入学までは厳しく思っていたのですが…今日お話を伺って、仕事のやりがいや待遇面なども含めて、自分の判断を大事にしたい、もっと現実的に考えないって思いました。

——最初は自分の軸を見つけられなかったり、早く内定を得た先輩達でも特別じゃないって感じがするよね。沖縄大の学生は皆、素直な学生で、何かに凄く集中して取り組んできている。一生懸命に取り組んできた事は就職活動にきちんと活かしているし、そういうのは持っていたほうが良いね。

聞き手

神山 朗 [かみやま あきら]

沖縄国際大学キャリア支援課職員
キャリア座談会 進行役

■就職活動のホンネー金銭面の不安や、ネガティブなイメージは仲間や周りの制度を活用して乗り越えよう

——就職活動って少なからずネガティブなイメージがある学生さんもあると思うんだけど、学サポの3名はどうだったかな？辛かった？

金城 [学サポ] 最初は無理している感がありました。面接とか人前で話すのも苦手で…。でも無理してやっている内に、徐々に慣れてきて、少しずつ話せるようになりました。今振り返ってみるととてもキツかったけど、(その分)とても成長できたと感じます。

仲栄真 [学サポ] 一人で抱えると辛いので、“周りの仲間と情報や気持ちを共有したら楽だよ。”というアドバイスを先輩から聞いて、自分も就職活動を共にした友達と共有していました。そうすることで、自分では集められなかった企業の情報も得られたり…(笑)。

——就職活動は辛いって感じるよりそれをどう乗り越えるかが大事だね。

宜野座 [2年次] (儀間さんへ)県外で就職活動をしていたという事だったんですが、金銭面はどうでしたか？

儀間 [学サポ] 県外で就活するにあたって、様々な補助金制度があるんです。キャリア支援課でも補助がありますし、沖縄県キャリアセンターでも同じような制度(※)があります。(就活にかかった費用の)総額は10万円程。最初は“30万円は最低かかる。”と言われていましたが、それは宿泊費なども含めてだと思います。私の場合は、県外の友達の家に泊めてもらったり、格安航空会社(LCC)を活用して費用を安く抑える工夫をしました。

※この座談会時点(2016年12月)の制度です。

——県外だどうしてもお金がかかってしまう。キャリア支援課や学外の支援制度を上手く活用することで、費用を抑えることができるよ。しっかり自分で情報を集める事が大事だね。学内連絡でもたくさん情報を流すので、こまめに確認してくださいね！

石川 [1年次] 就職活動についてですが…面接試験から結果が出るまでってどれくらいかかりますか？

仲栄真 [学サポ] 企業によって、1週間単位で選考を行う企業や、急遽連絡が届く企業もある…。きちんと心構えをするためにも、説明会で選考の日程も併せて確認した方が良いと思うよ。キャリア支援課の「企業ファイル」で、過去の先輩達がどのような選考を受けたかが分かるので、自分はそれを特に参考にしたよ！

— 今回の座談会を通してどう感じました？

宜野座 [2年次] 自分で行動することが大切だと思いました。積極的に動かないと得られるものがないって。情報が“ない”ではなくて「自分で集めないといけない」。これから、もっと頑張ろうと感じました。

石川 [1年次] 自分の考えと異なる考え方も聞くことが出来て、見方が変わりました。自分の中で厳しく感じていた部分が実はそうでも無かったり、(自分の考えていた事と) 違うところに重点を置く必要があったりなど、とても刺激を受けました。

石川 朱音 [いしかわ あかね]

経済学部経済学科 1 年次
興南高校出身
ファイナンシャルプランナーなどの金融業界に興味を持つ。現在、金融・保険等の知識を学ぶのが楽しく感じ、そこに視点を置いて頑張っている。



仲栄真 [学サポ] 自分たちも(1・2年の頃は)就職活動を特に意識してなかった。皆が今日の話を聞いて、自分の将来のために頑張ろうって思えたなら、今は特段焦らなくても良いと思います。就職活動のスケジュールをきちんと確認して、少し前倒しで始めるだけで周りに差がつくと思う。あとは、ポジティブかつ前向きに考える事で、運を自分に引き寄せることも大切！

金城 [学サポ] 就職活動は…皆キツイと思うんです(笑)。今日の話を頑張ろうって思ってくれたら嬉しいですが、自分は無理して頑張りがすぎた時期もあったので…。時には力を抜く事も大切だと思っています。就職活動中も無理せず、休めるときにはしっかりリフレッシュしましょう！

儀間 [学サポ] 1・2年から就職活動について考えていて凄いなと思います。私自身は就職活動、とても楽しかったです。全く苦ではなくて…もう一回やっても良いかなって(笑)。県外就活でお金もかかりましたが、電車に乗るのも好きで、金銭面の管理もしっかりできたので、社会人になる前にすごくいい経験が出来たと思っています。

— 早い段階で内定を頂くことが出来たら、卒業論文の執筆や学生生活を楽しむ時間も十分に確保できると思います。キャリア支援課では頑張る皆さんのキャリアについて、日々サポートしていますので、いつでも気軽にご活用してください！



01

女子バスケットボール部

BASKETBALL

部長名

金城 由莉子

入部方法

練習の時に声をかけてください。

部活動場所

本学体育館

木(19:00~21:00)

金・土(12:45~14:30)

日(9:00~12:00)



現在、女子バスケ部は4年生5人、3年生2人、2年生1人、1年生5人、計13人で活動しています。九州では2部に所属しており、1部昇格を目指して日々全員で協力し練習に励んでいます！部員は中・高の時からバスケットボール部に所属してきたメンバーが多いです。先輩後輩関係なく仲がとても良いことが特徴です。また、部員のほとんどがアルバイトも行っているため、部活に入るとバイトができなくなる…などの不安がある方でも大歓迎です。新入生のみならず、2、3、4年生でも興味があれば大歓迎です。実際2年生の時に入部したメンバーもいます。プレイヤー、マネージャー、どちらも大歓迎です。是非体育館に一度見学に来てください！バスケが好きで、大学生活を充実させたいと思っているなら、入部をお勧めします！



02

女子バレーボール部

VOLLEYBALL

部長名

玉那覇 文美

入部方法

練習の時に声をかけてください。

部活動場所

本学体育館
月(16:30~)
木(18:00~)
日(9:00~)



こんにちは。バレー部主将の玉那覇です。わたしたちは現在、マネージャー 1 人に選手 15 人で週に 3 回ほど活動しています。部員同士とても仲がよく季節ごとにイベントなど行い、楽しく活動しています。秋と春には毎年 2 回九州遠征があります。今はまだ九州リーグの下のリーグにいますが、上のリーグへの昇格と県内リーグ優勝を目標にチーム一丸となって一生懸命練習しています。笑いあり、涙あり、感動あり、スクワットあり(笑)、そんな大学生活を一緒に送りましょう。未経験者でもバレーボールが好きな方、興味のある方でも誰でも大歓迎です。マネージャーも大募集しています。みんなで楽しくバレーボールをしましょう♪

Let's enjoy play(^^)



03

キッキンジャムセレクトーズ

KICKIN' JAM SELECTERS

部長名

高江洲 琴音

入部方法

サークル棟の部室にお越しください。

部活動場所

サークル棟8-313
活動不定期



私たち Kickin' Jam Selecters は、DJ サークルです。DJ とはディスクジョッキーの略で、クラブやバーなどで音楽を流しています。主に個人での活動になりますが、年に数回はサークルのメンバーで集まって活動することもあります。沖縄大祭のときには屋外にDJブースを出して出店したり、バーを貸し切ってパーティーをしたりもします。現在部員は15名居て、ゆるく楽しく活動をしています。まだまだ部員募集中です。経験の有無は問いませんので、音楽が好き、興味があるという方は気軽に遊びに来て下さい。



04

琉球芸能文学研究会(琉芸文)

RYUKYU TRADITIONAL PERFORMING ART CLUB

部長名

大城 加奈子

入部方法

見学・用紙記入

部活動場所

本学体育館 剣道場・柔道場

月・水・金

(18:00~21:00)



私たち琉球芸能文学研究会は、三線や琉球舞踊の研究所とは異なるジャンルである「学生芸能」というスタイルにこだわり、学生らしくハツラツとした楽しいサークルとして活動しています。また、「双葉踊り」という名の自主公演を1年の集大成として各地域で数々の公演を行ってきました。現在、部員は初心者・経験者様々おり楽しみながら17名で活動しています。活動内容として、古典舞踊や八重山舞踊のみならず、各島々に伝わる民俗芸能なども舞台芸能として取り入れ日々の稽古や、学校行事、地域の催しもの、老人福祉施設などで余興を行っています。沖縄の伝統芸能に触れてみたい! 大学生活を充実させたい! 興味ある! という方大歓迎です!! 1度ぜひ見学に来てください。



沖縄国際大学体育会および文化会について

沖縄国際大学体育会は、体育運動を通じて人格の向上を図り、スポーツマンシップを養成することを目的としています。沖縄国際大学文化会は、文化活動を継承・創造する人材を育成し、文化活動による社会貢献の実践を促進することを目的としています。大学での課外活動の中には金銭的負担のかかる活動などもあります。本学では遠征や合宿にかかる費用やクラブ・サークル活動にかかる備品購入費用などの一部補助を行っています。クラブ・サークル活動に必要な経費補助について、ご相談したい場合は学生課窓口(本館2階)まで、お気軽に足をお運び下さい。



OKINAWA INTERNATIONAL UNIVERSITY



沖縄国際大学体育会 2015 年度決算書

(2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	14,552,000	事 業 費	14,569,889
寄 付 金	0	登録費及び参加料	0
雑 収 入	594	運 営 費	15,432
前 年 度 繰 越 金	102,854	雑 費	0
		次 年 度 繰 越 金	70,127
合 計	14,655,448	合 計	14,655,448

[単位：円]

沖縄国際大学体育会 2016 年度予算書

(2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	15,243,500	事 業 費	15,243,000
寄 付 金	1,000	登録費及び参加料	1,000
雑 収 入	1,000	運 営 費	70,627
前 年 度 繰 越 金	70,127	雑 費	1,000
合 計	15,315,627	合 計	15,315,627

[単位：円]

沖縄国際大学文化会 2015 年度決算書

(2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	11,659,000	事 業 費	14,593,949
寄 付 金	0	登録費及び参加料	100,075
雑 収 入	202,790	運 営 費	118,523
前 年 度 繰 越 金	12,197,995	雑 費	0
		次 年 度 繰 越 金	9,247,238
合 計	24,059,785	合 計	24,059,785

[単位：円]

沖縄国際大学文化会 2016 年度予算書

(2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 費	12,212,000	事 業 費	18,781,000
寄 付 金	1,000	登録費及び参加料	2,310,000
雑 収 入	3,000	運 営 費	371,238
前 年 度 繰 越 金	9,247,238	雑 費	1,000
合 計	21,463,238	合 計	21,463,238

[単位：円]

インフォメーション



受験生向け特設サイト 「オキコクスタイル」を 開設しました！

沖縄国際大学では 2016 年 7 月より受験生向けの情報サイト「オキコクスタイル」を開設しました。気になる学生生活のことや学部・学科に関する情報など沖縄国際大学をもっと身近に感じていただけるような情報を随時更新中です。スマートフォンからの閲覧にも対応していますので、お気に入り登録して、勉強の合間にのぞいてみてください！



http://www.okiu.ac.jp/okikoku_style/

大学公式 SNS で情報発信中！



大学公式 SNS (LINE@、Instagram) では随時情報を発信中です。LINE@では入試広報に関する情報を提供しており、受験生にも好評で登録者数も増えています。Instagram では大学構内の風景やキャンパスライフを中心に更新しております。卒業生の方にも楽しんでいただけるコンテンツかと思いますので、ぜひ一度ご覧になってみてください。



Instagram
@okiu_pr



LINE
@wmh9333r

沖縄国際大学 プロモーションビデオを公開！

大学のプロモーションビデオを公開しました。90 秒程度のビデオですが、沖縄国際大学での学生生活がギュッと凝縮されたイメージビデオとなっています。授業やクラブ・サークル活動の様子も盛り込まれていますので、沖縄国際大学の楽しい雰囲気が伝わると幸いです。YouTube などネット媒体を中心に今後広報展開していく予定です！



YouTube



【YouTube】

沖縄国際大学公式チャンネルはこちら

<https://www.youtube.com/channel/UCPhEcQws0YLxMno4VUmCjA>

入試広報サポーター募集のお知らせ

沖縄国際大学では大学の入試広報活動をお手伝いしてくれるサポーターを募集しています！在学学生であればどなたでも応募出来ますので、お友達を誘って入試広報サポーターに登録しましょう♪



サポーターの主な活動

■ オープンキャンパスのツアーガイド

キャンパスツアーのガイド役として高校生を対象に沖縄国際大学の案内や説明をしてもらいます。そのほか、オープンキャンパスのお手伝いをお願いします。

■ 大学説明会への同行

沖縄国際大学では各高校から大学説明会の依頼があった際に教員や在学生を派遣しています。出身高校へ行って沖縄国際大学の魅力を語ってみませんか？

■ 大学案内・広報誌への原稿執筆

学科紹介やキャンパスライフなどのコメントを執筆してもらいます。沖縄国際大学の魅力を写真や原稿を通して伝えてもらいます。

■ 各種メディアへの出演依頼など

大学独自で発信している広報物以外にも、テレビや新聞など各種メディアから在学生の紹介依頼が来る場合があります。その際にサポーターの学生にご協力いただくことがあります。

少しでも気になる内容があった方は、ぜひ下記の窓口で登録してください。登録された皆さんのスケジュールを優先しますので、参加出来ない場合などは事前に調整可能です。学科・出身高校など考慮した上でサポーターを選出しますので、ご期待に添えない場合もあります。

サポーター登録窓口

< 入試センター >

本館1階 TEL : 098-893-8945

< 経営広報役員室 >

本館5階 TEL : 098-893-7629

人 事 情 報

〔採用教職員紹介：9月22日付〕 ①最終学歴 ②専門分野



総合文化学部
社会文化学科 教授

深澤 秋人（ふかざわ あきと）

- ① 國學院大學大学院文学研究科博士課程前期日本史学専攻修了 博士（歴史学）
- ② 海域アジア史、近世琉球の対外関係史

〔昇任：教育職員：10月1日付〕

新職名	氏 名	旧職名
地域環境政策学科 教授	上江洲 薫	地域環境政策学科 准教授
産業情報学科 准教授	曹 真	産業情報学科 講師

大学行事案内(2017年1月～6月)

PICK UP! 春のオープンキャンパス



3/19 日

学科紹介やクラブ・サークル紹介など新高校3年生にキャンパスライフを体感してもらうプログラムが充実のイベントです。特にキャンパスツアーなどで在学生と交流できるプログラムが評判です。受験生向けのイベントや広報をお手伝いしてくれる沖国大生を随時募集中です！興味のある方は入試センター窓口（本館1階）で入試広報サポーターに登録して下さい。

EVENT GUIDANCE

12月 28日(水)～1月 3日(火)	冬期休業
1月 4日(水)	後期後半講義再開
1月 14日(土)～1月 15日(日)	大学入試センター試験
1月 31日(火)～2月 10日(金)	後期試験・補講期間
2月 2日(木)～2月 3日(金)	一般入試(前期)／特別・編入(後期)試験
2月 5日(日)	大学院 2月入試
2月 10日(金)	後期講義終了
2月 13日(月)～3月 31日(金)	春期休業
2月 25日(土)	本学創立記念日(休校)
3月 2日(木)	一般入試(後期)
3月 8日(水)	再試験(3月卒業)
3月 17日(金)	卒業式
3月 19日(日)	春のオープンキャンパス
4月 1日(土)	入学式、第1回新入生・編入生オリエンテーション
4月 3日(月)	在学生オリエンテーション
4月 4日(火)	第2回新入生オリエンテーション
4月 2日(日)～4月 5日(水)	前期・通年科目 Web 仮登録期間
4月 7日(金)	前期講義開始
4月 7日(金)～4月 13日(木)	前期・通年科目登録調整期間
5月 13日(土)	体育祭
6月 23日(金)	休校日：慰霊の日

※2017年4月以降の学年暦については予定であり、変更の可能性もあります。

【沖縄国際大学 学報 第107号】

2016年12月28日発行 経営広報役員室(〒901-2701沖縄県宜野湾市宜野湾2丁目6番1号)

印刷：株式会社 東洋企画印刷

